

主な略語一覧

III. 諸外国の状況

1. イギリスの事例

- ・ 選挙区労働党 (Constituency Labour Party, CLP)

概要

イギリス労働党の庶民院選挙の候補者選出方法は、労働党規則集によって定められている。候補者選出は基本的に選挙区労働党レベルで行われる。労働党の党员であれば候補者選出に名乗り出ることができ、その中から最終候補者リストを作成するのは選挙区労働党の選考委員会が行う。最終候補者リストに残った候補者たちは、選挙区で行われる集会や討論会を通じてキャンペーンを行い、選挙区の党员たちに直接アピールする機会を持つ。

- ・ 女性指定選挙区 (all women short lists, AWS)

概要

イギリス労働党において導入された候補者選定に関するクォータ制は、候補者選出の権限が各選挙区労働党にあったことから進まなかったため、候補者選定に関するクォータ制よりもより効力の強い制度として、現職議員が引退を予定している、あるいは当選者と次点落選候補の得票差が6%以内である「当選の可能性が高い選挙区」(winnable seat)において、庶民院選挙の候補者を選出するための最終候補者リストを女性に限定するもの。

2. フランスの事例

- ・ 女男平等高等評議会 (Haut Conseil à l'Égalité entre les femmes et les hommes, HCE)

概要

1995年に創設されパリテ法の制定及びパリテの定着に貢献した「パリテ監視委員会」(L'observatoire de la parité)が、フランス大統領であるフランソワ・オランドと、ジャン＝マルク・エローによる2013年1月3日のデクレによって再編成。パリテを含めて5つの部門がある。5つの部門は、ステレオタイプと社会的役割、ヨーロッパ及び国際的取組、パリテ、健康・性及び生殖の権利、ジェンダーに関連する暴力である。各委員会は1か月に一度、全体でも年に2度、会合を開いている。

4. 国際的な動向

- ・ 列国議会同盟 (Inter-Parliamentary Union, IPU)

概要

IPUは、1889年に設立された世界の議会による国際機関であり、本部はジュネーブに置かれている。各国・地域の議員の対話の中心として、世界の平和と協力及び議会制民主主義

の確立のために活動している。2005 年より、毎年各国の議会における女性の参画の進展等についてまとめた“Women in Parliament”を作成、公表するなど、各国の議会における女性の参画に関する情報を収集・提供している。

- ・ 民主主義・選挙支援国際研究所 (International Institute for Democracy and Electoral Assistance, IDEA)

概要

持続可能な民主主義を世界中に普及することを任務とし、1996年に設立された19の政府機関及び5つの国際NGOを中心に構成されている研究機関である。各国の知見の共有や、民主化に向けた改革の援助、そして政治や政策へ影響を与えることで、持続可能な民主化を支援している。IDEA、IPU、ストックホルム大学が共同で行うクォータに関する各国の情報を集めたプロジェクトとして、「クォータ・プロジェクト」を実施し、主導的位置を占めている。